

・計画等の進捗状況一覧【自己点検評価(平成28年度～令和3年度)】

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施 主体	計画の 進捗状況
年月	内容	根拠			
平成 31年 3月	<p>分析項目7「それぞれの教育課程について、以下の事項を機関別内部質保証体制が確認する手順を有していること</p> <p>(1) 学位授与方針が大学等の目的に則して定められていること</p> <p>(2) 教育課程方針が大学等の目的及び学位授与方針と整合性をもって定められていること</p> <p>(3) 学習成果の達成が授与する学位に相応しい水準になっていること」</p> <p>について</p> <p>・明文化された規定類は定められておらず、対応措置もとられていない。</p>	平成29年度自己点検評価	現在、改訂された大学機関別認証評価実施大綱及び大学評価基準等に基づいた大学機関別認証評価を受審した他大学等の規程等を参考としながら、上記改善策に基づいた自己点検評価実施要領案を作成している。今後、3月開催の評価委員会に諮り、同要項を制定する。	自己点検評価専門委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成 31年 3月	<p>分析項目8「教育課程ごとの点検・評価において、領域6の各基準に照らした判断が行うことが定められていること」について</p> <p>・明文化された規定類は定められておらず、対応措置もとられていない。</p>	平成29年度自己点検評価	現在、改訂された大学機関別認証評価実施大綱及び大学評価基準等に基づいた大学機関別認証評価を受審した他大学等の規程等を参考としながら、上記改善策に基づいた自己点検評価実施要領案を作成している。今後、3月開催の評価委員会に諮り、同要項を制定する。	自己点検評価専門委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成 31年 3月	<p>分析項目10「機関別内部質保証体制において、関係者(学生、卒業生(修了生)、卒業生(修了生)の主な雇用者等)から意見を聴取する仕組みを設けていること」について</p>	平成29年度自己点検評価	現在、改訂された大学機関別認証評価実施大綱及び大学評価基準等に基づいた大学機関別認証評価を受審した他大学等の規程等を参考としながら、上記改善策に基づいた自己点検評価実施要領案を作成している。今後、3月開催の評価委員会に諮り、同要項を制定する。	自己点検評価専門委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済

	<p>・一部の意見聴取については、評価方法を規定する規定類は定められていない。</p>		<p>案を作成している。今後、3月開催の評価委員会に諮り、同要項を制定する。</p>		<p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
平成31年3月	<p>分析項目 29「学生受入方針において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示していること」について</p> <p>・学士課程において、「入学者選抜の基本方針」で各選抜方法の差異を示しているものの、学力の3要素との選抜方法との関わりをよりわかりやすく示した図等を提示することで、入学志願者が本学の評価方法をより具体的に理解できるように努めたい。また、「高等学校において学習しておくべき教科・科目等」については、受験者にとってわかりにくい表現がある事や、「入学を望む学生像」については、各課程等により統一に記載されていない点が見受けられるため、改善の余地が残されている。</p>	平成29年度自己点検評価	<p>「学力の3要素」等と選抜方法の関わりについて、既に公表した表を精査し、3月に改めて公表する予定としている。</p> <p>また、「入学を望む学生像」が各課程等により統一に記載されていない点については、アドミッション・オフィスで改組後の組織に基づいた検討を行い、統一的な記載案を作成し、今後、各入試単位での加筆を依頼し、公表に向けて準備を行っている。</p>	入学試験委員会	<p><input type="checkbox"/> 検討中</p> <p><input type="checkbox"/> 対応中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
平成31年3月	<p>分析項目 36「教育課程の編成が、体系性を有していること」について</p> <p>・教育学研究科において、教育課程の編成の体系性が確認できる資料(カリキュラム・マップ、コース・ツリー、ナンバリング等)はなく、対応措置もとられていない。</p>	平成29年度自己点検評価	<p>新教育学研究科について、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに沿った体系的なものであることを可視化したカリキュラム・マップの作成を進めている。</p>	大学改革推進委員会 教務企画委員会	<p><input type="checkbox"/> 検討中</p> <p><input type="checkbox"/> 対応中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
平成31年3月	<p>分析項目 51「障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学習支援を行う体制を整えていること」について</p>	平成29年度自己点検評価	<p>「その他履修上特別な支援を要する学生に対する学修支援」については、なんでも相談室や教員からの情報提供、または、学生本人からの申し出に基づき、教務課において支援内容を取りまとめ</p>	教務企画委員会	<p><input type="checkbox"/> 検討中</p> <p><input type="checkbox"/> 対応中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応済</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部において、「その他履修上特別な支援を要する学生」は、対応措置がとられていない。</li> <li>・教育実践研究科において、「留学生」及び「その他履修上特別な支援を要する学生」は、対応措置がとられていない。</li> </ul>		<p>ている。なお、支援内容については、なんでも相談室の協力を得て検討を進め、本人の同意を経て、「支援を必要とする学生の講義等での配慮のお願い」を作成し、本人から授業担当教員へ渡している。</p>		<input type="checkbox"/> その他 ( )
平成31年3月	<p>分析項目 52「成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針に則して定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定していること」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部、教育学研究科及び教育実践研究科において、成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針に則して定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定している資料はなく、対応措置もとられていない。</li> </ul>	平成29年度自己点検評価	<p>ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則した授業科目ごとの到達目標に基づき、学生の達成度を評価する成績評価基準（SABCDの5段階評価）について、教務企画委員会及び大学院運営委員会において策定を進めている。</p>	教務企画委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成31年3月	<p>分析項目 54「成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学研究科及び教育実践研究科において、成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料はなく、対応措置もとられていない。</li> </ul> <p>また、個人指導等が中心となる科目において、成績評価の客観性を担保するための措置についてわかる資料はなく、対応措置もとられていない。</p>	平成29年度自己点検評価	<p>教育組織ごとに、開設科目におけるGPCデータを確認・分析し、改善に向けた報告を大学院運営委員会に提出するよう依頼した。</p>	教務企画委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成31年	<p>分析項目 60「標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大</p>	平成29年度自己点検評価	<p>教育実践研究科会議において、学生の論文の採択・受賞等があれば報告していただくよう依頼し、情報を基に資料等の収集を進め</p>	教務企画委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中

3月	<p>学等の目的及び学位授与方針に則して適正な状況にあること」について</p> <p>・教育実践研究科において、論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料は収集していない。</p>	検評価	る。		<input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成31年3月	<p>分析項目 61「就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学の様子が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正な状況にあること」について</p> <p>・教育学部、教育学研究科及び教育実践研究科において、就職及び進学の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正な状況にあることを確認するための、卒業（修了）生の社会での活躍等が確認できる資料（新聞記事等）はない。</p>	平成29年度自己点検評価	<p>卒業生及び修了生の活躍が確認できる資料については、広報及び同窓会と情報共有し、協力して収集する体制を整えた。</p> <p>また、教育実践研究科においては、毎月発行しているメールマガジンにおいて、情報提供を呼び掛けるとともに、修了生の活躍を紹介している。</p>	教務企画委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
平成31年3月	<p>教員養成系の単科大学であり、地域教育・地域行政及び地域住民に対して豊富で多様な教育サービスを展開しているが、十分な教員組織・事務組織体制、本学参加学生の人数にも限りがあるため、事業によっては、十分な関わりが出来ない部分もある。予算が縮小していく中で、社会のニーズと合わせ、大学としてどんな教育サービスの提供が相応しいのか検証する必要がある。</p>	平成29年度自己点検評価	別紙「本学が地域に提供している教育サービスの検証結果」（令和2年2月17日 自己点検評価専門委員会決定）のとおり。	<p>地域連携センター委員会</p> <p>科学・ものづくり教育推進センター委員会</p> <p>教育臨床総合センター委員会</p> <p>学生支援委</p>	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )

				員会 自己点検評 価専門委員 会	
令和 元年 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別添資料1「危機管理マニュアルの点検結果」に基づき、危機管理マニュアルについて改善する必要がある。</li> <li>・昨年新しく生じている危機事象についてのマニュアルがまだ未整備である。</li> </ul>	平成30年度自己点検評価	<p>本学の危機管理マニュアルについて、自己点検評価結果を踏まえ再点検を行い、次のとおり必要な更新整備及び確認を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「②学生による研究上の不正行為」については、既存のマニュアル分類「研究上の不正行為」を改訂して、研究者の定義に学生も含めるとともに、対応項目を改めて学生にも対応できる内容に更新した。</li> <li>2. 「④役職員等や学生の私事渡航中の事故や災害への対応」については、既存のマニュアル分類「国際交流編(教職員及び学生)」を改訂して、危機発生時の対応項目において、私事渡航中の教職員にも適用できる内容に更新した。</li> <li>3. 新型コロナウイルス感染症対応等、新たな事象の対応マニュアルについては、既存のマニュアル分類「新型インフルエンザ(MARS、SARS等)」を改訂して、実際に政府等の緊急事態宣言が発出された場合の対応経験等を踏まえ、内容を拡充・更新した。なお、広く新種のウイルスに準用できるよう、分類名を「新型ウイルス」と改めた。</li> <li>4. 「①職員及び学生の詐欺行為活動等への対応」及び「③役職員等や学生の轢き逃げ等が発覚した場合の対応」については、業務外非行関係(詐欺・恐喝)や交通法規違反に該当する犯罪行為となり、発覚時の対応としては、就業規則若しくは学則の規定に基</li> </ol>	危機管理室	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )

			づく懲戒規程で明確に整備されており、危機管理マニュアルではなく、この定めに準じて適切に対応する。		
令和元年10月	薬品管理支援システム（TULIP）により、ほぼ全学網羅的に薬品等の適正な管理ができてはいるが、その一方、登録が十分ではないと思われる研究室があるため、より一層の登録推進を促す。	平成30年度自己点検評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TULIPへの登録を徹底することについて掲示板で再周知を行った。</li> <li>・化学物質を取り扱う新規採用教員はいなかったが、大学ウェブサイト化学物質管理体制が確認できるページを作成するとともに、TULIP講習会資料を学内限定で随時閲覧できるようにした。</li> <li>・業務マニュアルに化学物質の受払及び登録についての項目を追加し、登録手順を明記した。また、教員が棚卸し点検作業をする際にはTULIPへの登録状況を再度確認するように明記した。</li> <li>・業務マニュアルについても上記のページにおいて随時確認できるようにするとともに、化学物質管理に関する点検完了届の回収を徹底して行った。</li> </ul>	化学物質管理委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )
令和元年10月	各種セミナーや講習会等に参加できなかった職員のためにeラーニングシステムの導入等を行い、構成員の情報セキュリティ教育を充実させる必要がある。	平成30年度自己点検評価	<p>サイバーセキュリティ対策等基本計画に従い、令和2年度に情報セキュリティ教育用eラーニングシステムの運用を開始した。本年度は企画課職員に対して試行運用を実施した。また上記の他、本年度の個人情報保護・情報セキュリティセミナーをオンデマンド方式によるeラーニング方式で実施した。</p> <p>これにより構成員の情報セキュリティ教育を充実させるための準備ができたことから、令和3年度は本格運用を実施する予定である。</p>	情報システム委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )